

はじめの挨拶

児童のみなさん、いよいよ体育フェスティバルが始まりますね。わたしからは、三つのお話をします。

一つ目は、練習してきたことを出しましょうということです。「努力」が見ている人に伝わるよう、精一杯演技をしましょう。

二つ目は、心の応援を頑張りましょうということです。実際にみることはできませんが、同じ学年や見せあっこをした学年、そして全て学年の演技を心で感じて心のパワーを送ってください。

三つ目は、感謝の気持ちをもって取り組みましょうということです。今日は、クラスの保護者の方々の参観になりますが、みなさんを応援する地域の応援団は大勢いらっしゃいます。1,000人の方々がお見えになっているつもりになって、演技を通して多くの方への感謝の気持ちを示しましょう。

保護者の皆様、ご参観ありがとうございます。二度にわたる延期にも負けず、コロナ対策・熱中症防止対策に努め、教職員一丸で子供たちと作り上げたプログラムです。日々の努力の積み重ねの上に今日の演技があります。結果ではなく、演技する姿勢、まなざしから、練習の過程でどう努力をしたのかを思い描きながら大きな拍手を送ってくだされば幸いです。

近隣にお住まいの皆様、約4週間にわたり、音楽や太鼓の音などでご迷惑をおかけいたしました。子どもたちは、努力や協力することの大切さを学びました。終日を通しての体育フェスティバルとなりますが、どうぞよろしく願いいたします。

6年生の皆さん、小学校生活最後の体育発表の舞台ですね。悔いなく頑張りましょう。それでは、皆さん素晴らしい一日にしましょう。お話終わります。